

2011年労使問題セミナー

賃上げ・賃金のあり方を考える

和歌山県経営者協会

金融危機を乗り越え回復を続けてきた国内景気も、最近の急速な円高や世界経済の減速、国内の政策効果の息切れが重なり「足踏み」状態で、先行きへの不安も高まっています。

このような状況の下、2011年の春季労使交渉の時期を迎え、労働側は「賃金カーブの維持」を交渉の重点にする構えですが、中小企業にとっては、非常に厳しい収益状況の中で難しい判断が迫られそうです。

今回のセミナーでは、日本経団連 労働法制本部の遠藤副本部長に今年の労使交渉を中心とした「労使問題の課題」を、さらに賃金システム研究所の赤津所長には、賃金制度改定の参考となる「これからの賃金のあり方」についてお話していただきます。

この機会に労組の有無を問わず、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. と き 平成23年**2月2日**（水）**13:30～17:00**
2. ところ Wajima 十番丁ビル 5階会議室
3. テーマ・講師
13:30～15:00 「2011年労使問題の課題と経営側の対応」
日本経済団体連合会（日本経団連）
労働法制本部
副本部長 遠藤 寿行 氏
15:10～17:00 「伸びる組織のためのこれからの賃金のあり方」
株式会社賃金システム研究所
所長 赤津 雅彦 氏
4. 参加費 参加者1名につき6,000円（会員外10,000円）（資料代込）
配布資料
日本経団連 「2011年度版 経営労働政策委員会報告書」
「2011年度版 春季労使交渉・労使協議の手引き」他
5. 参加申込 準備の都合上、1月31日（月）までに
FAX(073-422-0416)でお申込下さい。

和歌山県経営者協会宛 切り取らずこのままFAXしてください。（送信票不要です）

和経協・労使問題セミナー参加申込書（2月2日（水）開催）

社 名 _____ (TEL) _____

氏 名	所属・役職	氏 名	所属・役職

お預かりしました個人情報、当協会の個人情報保護管理規程に基づき、安全かつ適正に管理させていただきます。